

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	八戸医療生活協同組合	代表者	中道 博章	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・当法人は地域の人々と共に、医療機関・福祉施設との連携を深め、安心して住み続けられる街づくりを目指します。 ・当事業所は介護福祉士、看護師を多く配置することで専門職の知識を生かしたケアを提供し、「安全・安心・楽しく」を目指していきます。
事業所名	小規模多機能ホーム みなみるいけの家	管理者	大坂 弘子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	2人	人	1人	2人	人	18人	人	27人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	感染予防を中心に進めながらも、在宅生活継続のための支援を継続していきます。 アンケートのご意見に対し改善策に取り組んでいきたいと思えます。	地域の中での感染拡大もあり、事業所内でも複数回の感染があったが、都度振り返りし対策を講じてきました。アンケートに対する改善のため、泊りサービスの調整や、スタッフのスキルアップのための研修(オンライン)に取り組みました。またICT活用も拡大しました。	できている点、できていない点の内容が具体的でスタッフの生の声を感じられる。悩みながらも真摯に取り組んでいる様子がよくわかり、身近な目標が掲げられているので取り組みに期待がもてる。	支援の質・利用者の満足度・職員のモチベーションを大切にするためにも業務の振り返り、個人や事業所の目標に合わせた研修機会の確保に取り組みます。一人一人が事業所の一員である自覚を持ち、ひとつひとつの業務に丁寧に取り組みます。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染拡大防止のため、換気付きエアコンへの交換や簡易陰圧装置の本体を空気清浄器としてきた。コロナ禍は継続すると予想されるため、基本対策をしっかりとしながら対応していきたい。	感染対策を徹底しながらも、季節感を感じる作品作りや行事を企画・実践しました。ご家族様のご意見を汲み、個人情報保護の視点から玄関靴箱にカーテンを設置いたしました。	コロナ禍で中をうかがうことができなく残念です。	限られたスペースの中でも、それぞれの利用者様が安心して過ごせるよう配慮していきます。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の中で近隣に声明けしたり、介護や生活に対する相談が気軽にできる開放日について検討していきます。	コロナ禍で積極的な関わりはできませんでしたが、日常的な挨拶や530運動、道案内など近隣の困りごとにアンテナを張るよう努めました。	コロナ禍で地域の方との関わりがもてずにいる中、道案内やタクシー手配など門戸が開かれている事業所として地域に根ざしていると感じる。今後も地域の方と良好な関係を構築・維持していただければと思います。	日常的な挨拶や、町内会行事などの参加に努め、事業所をより知ってもらえるよう努めます。掲示板や回覧板などで、事業所の様子を配信して行きます。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者様が地域の催し物などに参加できるように関わったり、支援しやすい関係づくりが出来るよう地域に働きかけていきます。	地域の催し物自体が自粛されていた状況の中、ご家族様の同意を確認しながら、利用者様の近隣の方や交番などにご挨拶させていただくことができました。	コロナ禍の中でも可能な範囲で外出する機会をもつなど努力が伺えます	日常的な支援以外にも自然災害時の支援も念頭に、利用者様個々の複数の連絡先や避難所を把握していきます。さらに近隣と協同出来るようご家族様にもご了承いただけるよう取り組みます。
E. 運営推進会議を活かした取組み	コロナ禍でも参集できることを検討したり、頂いたご意見は実践可能な点について、全体で検討・実践していきます。	1年間書面での開催となりました。頂いたご意見に対しては、事業所内で共有させて頂きました。	対面開催ではありませんがご苦労が良くわかります。	対面開催でき、地域の課題を共有できるよう取り組みます。
F. 事業所の防災・災害対策	BCPを見直しながら、実践に生かしていきます。法人内や地域の防災対策も把握し、災害対策をしていきます。	コロナ感染発生では都度振り返りBCPも更新して対応してきました。防災訓練では消防署からご参加いただき、水消火器での訓練や非常電話の特徴を再確認することができました。	災害対策は近隣地域とも課題が共通であると思われます。コロナ禍で動きがとれないのは地域も同様な悩みを抱えていると思います。	事業所内での訓練の計画とBCP更新、スタッフとの共有。事業所、地域双方の訓練にお互いに参加出来るよう(いただくよう)取り組みます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年7月24日(: ~ :)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 大坂・東野・古里・鈴木・吉田・深川・見付・坂本・藤森・出町・山田・中山・岡堀・角岸・古川・後藤・館・笹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	13人	1人	2人	17人

前回の改善計画	新規の利用者様の状況や利用者様の変化時などは、午後に短時間のミーティングをし共有していく(目安として14時だが、状況に合わせて時間を決める)
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始前や当日、新しい情報があつた時は、朝会やミーティングで情報共有に努めている。勤務体制上、同席できない場合もあるため、申し送りノート等を確認し、疑問の部分はスタッフ間でも確認し支援に活かす。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	10			17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	10	1		17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	9	7	1		17
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	7	10			17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルやミーティング、朝会で情報の共有はされている。ケアマネから直接、情報を詳しく説明されている。 ・新規の利用者様の情報、コミュニケーションを取る際の注意点等は利用開始前に申し送られている。カルテ、ケアマネからの情報で、どのような支援が必要か、また、家族の不安等を共有できている。スタッフ間でも情報の確認をしている。 ・本人、家族の意向のすり合わせ、不安に対してどのように支援すれば良いか、常に考えスタッフ間でも共有している。 ・利用者と家族の意向を聴取し思いを受け止め、関係作りに配慮している。 ・送迎時、一日の様子を家族に伝え、家族からの質問等は持ち帰り後日返答している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「ご一緒に」と声掛けしているつもりだが、表情険しく拒否され、まだまだ気遣いが足りないと感じる ・新規利用時家族と良い関係を作るには少し時間がかかる。 ・勤務帯や時期状況が把握感がずれていく。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有は書面だけでなく口頭でも共有され支援に活かされているが、新規の利用者様の場合、詳細な情報は利用後に分かる事も多く、又、関係性の構築にも時間を要する方もいるため、ご家族も含め共有しながら支援していく。 ・ケアマネの複数体制で利用者様への支援が滞りないように支援していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 7 月 24 日 (: ~ :)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 大坂・東野・古里・鈴木・吉田・深川・見付・坂本・藤森・出町・山田・中山・岡堀・角岸・古川・後藤・館・笹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	4人	人	17人

前回の改善計画
本人様の～したいという自己実現に向けて、本人様の望みを紐解く方法 (スキル) と作業療法の方かの形を整え、できることを伸ばせる支援につなげる。
前回の改善計画に対する取組み結果
スキルの活用は出来なかったが、個人毎の得意な事・出来る事に見える化した。言葉として表現出来ない方にもコミュニケーションを取りながら思いを共有するように努め支援に活かしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		9	6	2	17
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	6	1	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	8	7		17
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	10	4		17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・普段の本人の様子でしぐさ、言動などのサインを職員間で共有できている。 ・スタッフの人数が増えたことで、午後のレクリエーションがきちんと行えるようになった。 ・利用者の望みを「～したい」の実現に向けて、普段の関りを積極的にを行い、得た情報をスタッフと共有している。 ・個々の出来る事、出来ない事を理解して作業療法を取り入れている。個別に出来た事・得意なことを見える化している。 ・④について、ミーティングや職場会議等で話し合っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の関わりとして時間短縮や転倒リスクを含め車イス利用するが、ご本人のためになっているのか? 自宅での生活を考え対応する必要があったと思う。 ・スキルの活用はできていない。 ・ケアプランの把握が不十分だった。 ・個別レクが出来ていない。出来ないことが多くなった。(コロナ禍の影響) 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・「おもてなし」を大事にしながらも、本人の「できる」を支援していく。 ・ひもときシートを活用する。 ・コロナ禍でも可能な限り個別レクを実践していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 7 月 24 日 (: ~ :)

3. 日常生活の支援

メンバー 大坂・東野・古里・鈴木・吉田・深川・見付・坂本・藤森・出町・山田・中山・岡堀・角岸・古川・後藤・舘・笹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	11人	1人	人	15人

前回の改善計画
現状の支援に加え、介護課程の視点で利用者様をとらえることで、必要な支援が何か見極めていく。自立支援の観点からも装具類などの必要時は、全スタッフが対応できるよう学習会をする。重度の利用者様の安全な入浴やスタッフの負担軽減できる支援方法について検討、実践していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
経験値や経験年数により、支援の差は多少あるが、オンライン研修などで学習した事を実践に活かし、利用者個々に合わせた支援が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	4	8	4	1	17
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	10	1		17
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	9	4		17
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	11			17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	11			17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況に合わせてたり、認識できる声掛けを心がけ、その人のもつ能力を生かすように支援している。 ・一般的な体調や最終排便日をスタッフ間で共有し、体調が維持できるよう支援している。 ・利用者の代弁役として職員から聞き取りしたり利用者からの訴えに耳を傾け実践している。家族からの情報も共有し支援に活かしている。 ・必要に応じて職場会議で討論している。 ・安全な入浴ができるよう、手すりや滑り止めを増やしている。 ・日常的な支援は、スタッフ間で声を掛け合って利用者に合わせて支援出来ている。 ・表情を見るようにしている。 ・職員間のコミュニケーションがとりやすい事で気持ちに余裕を持って利用者支援が出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・言葉として表現できない方の思いを十分に理解できていないと感じたり、把握しづらいと感じることがある。 ・各利用者の生活環境の把握。自宅での暮らしがほとんどわからない。勉強不足。 	

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・今年度同様コロナ禍でも受講可能なオンライン研修を活用し、スタッフ個々の目標を達成し、利用者様の支援に活かせるように計画的に取り組む。
- ・自宅での過ごし方についても知る機会を持ち、個別支援に活かしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 7 月 24 日 (: ~ :)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 大坂・東野・古里・鈴木・吉田・深川・見付・坂本・藤森・出町・山田・中山・岡堀・角岸・古川・後藤・館・笹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	8人	1人	17人

前回の改善計画	日常的な支援や非常災害時でも利用者様が暮らす地域と関わりが持てるよう、地域の情報を知り支援に活かす。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で地域での活動がほとんどなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	5	9	3		17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	5	6	1	17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	5	7	5		17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	4	5	6	2	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の会話の中から情報収集し、日常生活を理解していると思う。 利用者がどのような生き方をしたのか、関りの中から情報収集したり、家族の情報を得るようにしている。 配食を利用し、安否確認に活かしている。 回覧板で通信を知らせている。ホームでの暮らしの様子を見て頂いている。 利用者本人が回覧板を回せるよう支援している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 各地域の民生委員や地域の資源等の把握ができていない。地域の関りが理解できていない。 地域を巻き込むケースが少なく、又、コロナ禍で積極的な関りができなかった。 利用者の住まいの水害などの被害マップの把握ができていない。 自然災害についての「こういう時には早めに送迎」などの家族との事前の確認が取れていない。 家族の了解がなければ、近隣への声掛けが出来ない事情もある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 日常的な支援以外にも自然災害時の支援も念頭に、利用者個々の複数の連絡先や避難所の把握をしていく。近隣の見守りの必要もあり、ご家族にも了解を得ながら、地域との連携に努めてく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 7 月 24 日 (: ~ :)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 大坂・東野・古里・鈴木・吉田・深川・見付・坂本・藤森・出町・山田・中山・岡堀・角岸・古川・後藤・館・笹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	4人	人	17人

前回の改善計画	利用者様情報の共有の徹底のため、必要に応じて午後のミーティングの開催や、ICT活用により複数名で経過記録できる体制を作る。 年間を通じての研修計画を都度確認しながら、伝達研修を実施し、柔軟な支援も継続する。(根拠のある支援としてスタッフ間で共有できる)
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者様の情報の共有はでき、柔軟な支援に活かされている。 ・ICTの活用で業務改善になっているが、記録など見直しが必要な点もあり(支援の経過として重要)改善が必要な部分もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	6	7	1	17
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	6	1		17
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	5	3		17
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	10	6	1		17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・体調の変化等スタッフ間の伝達、申し送りでも早急な対応ができている。 ・利用者、介護者の状況変化は小さなことでも報告し、スタッフ全員で共有している。必要時はケアマネ、所長が対応している。 ・利用者自身が混乱されている時も気分転換で外出支援したりしている。本人が落ち着くよう傾聴している。それを職員間で声を掛け合い共有している。利用者のニーズに合わせ、ドライブ、レク、散歩をした。 ・情報を共有することで変化の予測や振り返りに活かされ、利用者の状態に合わせてサービス内容の切り替えがスムーズに出来ている。 ・タブレットやセンサーや体重測定機能のあるベッドの導入等で (ICT の活用) 職場環境の改善に努めている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・記録 (ワイズマン上) の内容は定例文も活用し入力されやすいようにしているが、変化時の記録は適切にされているか? ・ICT活用の振り返りでスタッフへ利点や欠点を引き出すアプローチがうまくできていないから意見が少なく、次に反映できていない (日々の記録について見直しが必要と感じる)
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・状況に合わせた柔軟な支援の継続 ・支援の証となる記録の残し方について学習し実践していく。 ・ICTの活用は利用者様視点、スタッフ視点から振り返りを繰り返していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 7 月 24 日 (: ~ :)

6. 連携・協働

メンバー 大坂・東野・古里・鈴木・吉田・深川・見付・坂本・藤森・出町・山田・中山・岡堀・角岸・古川・後藤・館・笹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	6人	4人	17人

前回の改善計画	今後も感染対策に重点をおいた支援は継続されると思われるが、地域と関わることは重要であり、関わり方について、検討・計画していく。(利用者様が暮らす地域の町内会長や民生委員、避難所等を知り関わりを持っていく)
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で地域団体との交流はなかったが、医療機関や訪問看護とは情報を密に実践できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	7	4	1	5	17
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4		3	10	17
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	2	4	9	17
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			1	15(1)	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・④について、地域で帰り道に困っている人や商店までの道を問われたケースでは、丁寧に説明したり、事業所でタクシーが来るまで待ってもらった等ケースあり。周囲に気になる方がいないかについては気を配っている。 ・受診時、他医療機関との連携を図り情報を共有している。(バイタル情報など書面交付をしている) ・掲示板を通じて、活動を掲示している。 ・行事に近隣住民の方を招待した。日常的な挨拶をしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域での交流ができていない。 ・運営推進会議が書面だけになっており、なかなか地域の現状を理解(知る)機会が無い。 ・コロナ禍という事もあり、町内の方も回覧板への案内を控えざるを得なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な挨拶の実践、周辺に変化がないか、気を留めていく。 ・医療機関、多職種連携を続け、利用者様の状態の維持につなげていく。(介護者様の負担軽減のためにも) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 10月 24日 (: ~ :)

7. 運営

メンバー 大坂・東野・古里・鈴木・吉田・深川・見付・坂本・藤森・出町・山田・中山・岡堀・角岸・古川・後藤・館・笹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	4人	1人	17人

前回の改善計画	利用者様の安定的なご利用が運営につながる事は当たり前で、制度や加算の中で地域のかかわり方について学習し、更に地域の中で必要とされる事業所を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	制度・加算・支援方法の学習が実践に活かされ、質の向上につながっている。利用者様の安定的な確保の点では不足であったため、地域の中での認知度を上げる事が必要である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	6	5	5	1	17
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	8	1	1	17
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	6	3	4	17
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	5	7	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者、家族、スタッフの意見はミーティング等で反映されており、個別のケースに対しての取り組みが事業所のあり方につながっている。 ・利用者、家族、介護者からの意見や苦情等（電話内容含む）あれば、その都度、所長、主任、ケアマネに報告できている。改善している。 ・苦情があった時は、みんなで確認し、意見交換し運営に反映できていると思う。 ・介護保険制度や加算等について伝達し、学習を通し個々に理解を深めている。 ・職場会議時、職員同士意見を出し合っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・通信の回覧や掲示により事業所の日常は紹介しているが、コロナ禍でもあり積極的に事業所をオープンしての取り組みはできていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・支援の質、利用者の満足度、職員のモチベーションを大切にしながらも、安定的な運営を目指していく。(学習機会の確保と利用者様確保のために、地域に事業所をよりアピール [530運動、掲示板、回覧板の活用] していく) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月24日(: ~ :)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 大坂・東野・古里・鈴木・吉田・深川・見付・坂本・藤森・出町・山田・中山・岡堀・角岸・古川・後藤・館・笹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	11人	1人	人	17人

前回の改善計画	事業所の目標に合わせた個々の目標をすり合わせ、必要な研修に参加できるようにしていく。(伝達研修で職員全体としての質の向上とともに、個々の目標も段階的にアップできるようにする)他項目と合わせ、利用者様に必要な支援を実施できる検討と計画・実践していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	オンライン研修の活用と法人学習会を含めた伝達講習、リスクマネジメントの取り組みが質の向上につながっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8	8		1	17
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	8	7	4	22
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	4	9	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	8	5	2	2	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・異動職員の育成を全スタッフで担当した事で、チーム力が向上したと感じる。 ・伝達研修で支援技術の質の向上を図ることができた。 ・希望する研修に参加している。 ・定期的な事例検討会を行い、再発防止の検討ができています。 ・研修に参加したスタッフからの伝達研修を職場会議で実施している。 ・ヒヤリハット報告を密にし、事故につながらないように検討している。 ・年間の学習会(職場会議時)や事例報告等から、自信のスキルアップにつなげるよう、毎回感想文も提出している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の課題解決に向けて、次から次へと意見が多く、その対策を考えていく事がありすぎるため、自分自身のスキルアップができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・個々の目標に合わせた学習機会の確保と伝達講習の継続をする。 ・業務内容を棚おろしし、分担する事で個別なスキルアップにも支援できる体制を作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 10 月 24 日 (: ~ :)

9. 人権・プライバシー

メンバー 大坂・東野・古里・鈴木・吉田・深川・見付・坂本・藤森・出町・山田・中山・岡堀・角岸・古川・後藤・館・笹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	10人	1人	1人	17人

前回の改善計画
 毎年の研修参加や職場会議などで、振り返り、スピーチロックを意識的になくす取り組みをする。

前回の改善計画に対する取組み結果
 全体的に人権・プライバシーに関して配慮出来てきている。情報共有の部分で、配慮が不足の時があり、改善していく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	15	2			17
②	虐待は行われていない	15	2			17
③	プライバシーが守られている	10	6	1		17
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	2		4(2)	17
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	6		1	17

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・全体的にスピーチロックが減ったように思う。
- ・毎年、職場会議で人権やプライバシー保護、虐待、身体拘束についての学習会があり、振り返りが出来ている。
- ・みんなで声を掛け合い、人権、プライバシーを守りながら支援出来ている。
- ・カルテは書庫に入れ施錠している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・玄関、下駄箱の記名について指摘があったが、改善に向けた取り組みがされていない。
- ・周りに誰がいる時について利用者について話してしまうときがある。
- ・転倒防止のためについて言うてしまう事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・毎年の研修参加での振り返りを継続する。
- ・直接的な身体拘束はないが、センサーマット等についても、毎月の職場会議に位置付け、必要性の有無を確認していく。